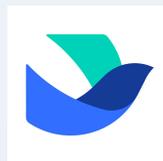


# リモートワークコミュニケーション ツール比較分析

従業員100名のIT企業向け提案資料



2025年7月25日

# 調査概要

---

## 🎯 調査の目的

従業員100名のIT企業向けに最適なりモートワークコミュニケーションツールを選定するための比較分析

## 🔍 対象ツール



Slack



Lark



Discord

## 📋 主要調査項目

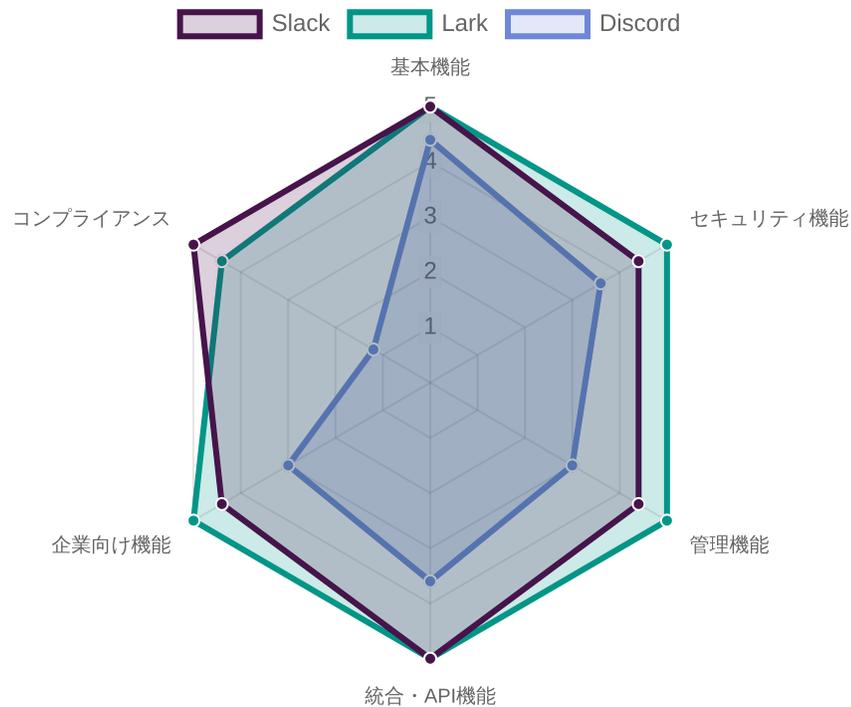
各ツールの最新料金プラン  
企業向けセキュリティ機能  
日本市場での導入実績  
API連携・外部ツール統合  
サポート体制  
コンプライアンス対応状況

## ⚙️ 想定条件

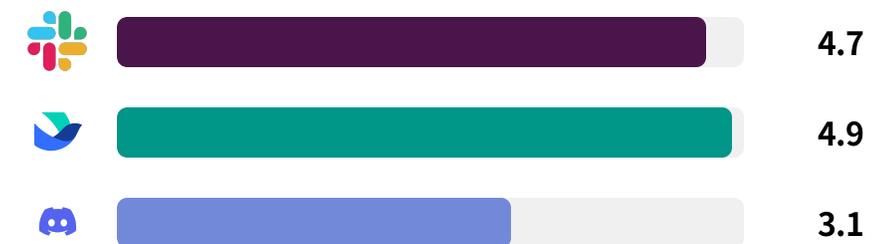
企業規模：従業員100名  
業界：IT・ソフトウェア開発  
予算：月額50万円以内  
必須要件：GDPR対応、SSO連携、API利用

# 機能比較

## カテゴリ別機能評価 (5点満点)



## 総合評価スコア (5点満点)



### Slack

- 強み:** 豊富な外部アプリ統合(2000+)
- 強み:** 企業向け管理機能が充実
- 強み:** コンプライアンス対応が完備
- 弱み:** ビデオ会議の同時接続数制限(15人)
- 弱み:** 高コスト(追加機能ごとに料金増)

### Lark

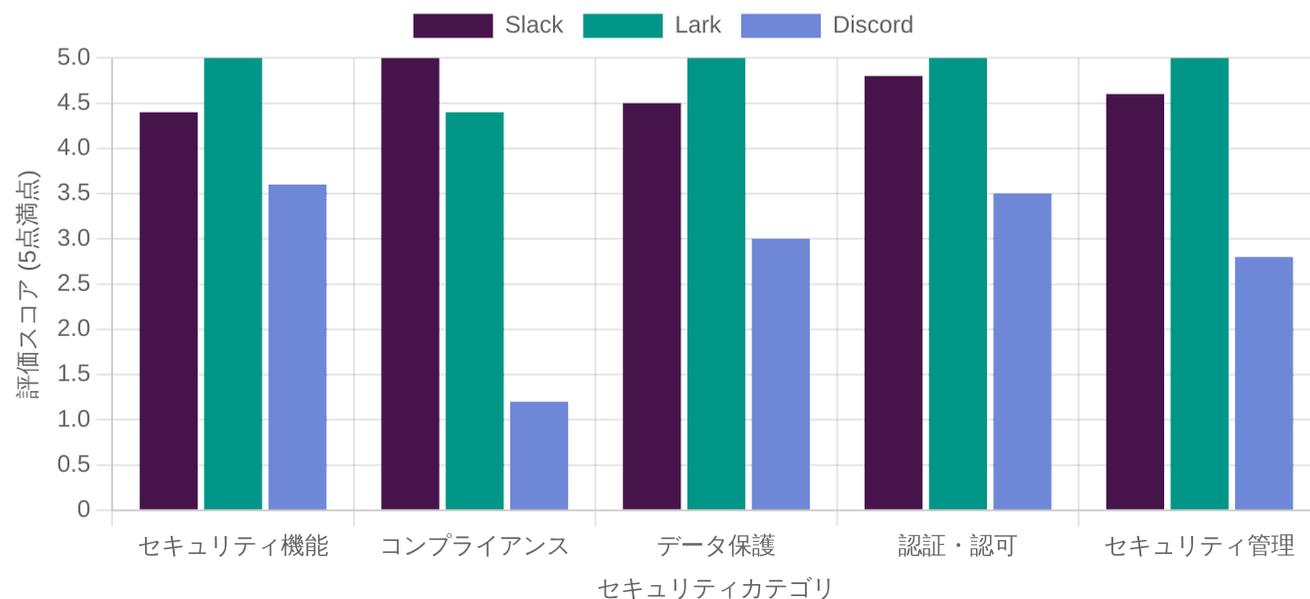
- 強み:** オールインワンプラットフォーム
- 強み:** 大規模ビデオ会議(最大500人)
- 強み:** 高度なセキュリティ機能
- 強み:** 日本語サポートが充実
- 弱み:** 外部アプリ統合がSlackより少ない

### Discord

- 強み:** 無制限の音声・ビデオ通話
- 強み:** 低コスト(無料プランが充実)
- 弱み:** 企業向け管理機能の不足
- 弱み:** コンプライアンス対応が不十分
- 弱み:** セキュリティ機能が限定的

# セキュリティ比較

セキュリティ評価スコア比較



## 主要セキュリティ機能比較

| 機能            | Slack | Lark | Discord |
|---------------|-------|------|---------|
| 二段階認証         | ✓     | ✓    | ✓       |
| SSO連携         | ✓     | ✓    | ✗       |
| GDPR対応        | ✓     | ✓    | ⚠       |
| E2E暗号化        | ⚠     | ✓    | ✓       |
| 監査ログ          | ✓     | ✓    | ⚠       |
| データローカライゼーション | ✓     | ✓    | ✗       |

## コンプライアンス対応状況



- ✓ ISO 27001認証
- ✓ SOC 2 Type II認証
- ✓ FedRAMP認証
- ✓ HIPAA対応
- ✓ GDPR完全準拠



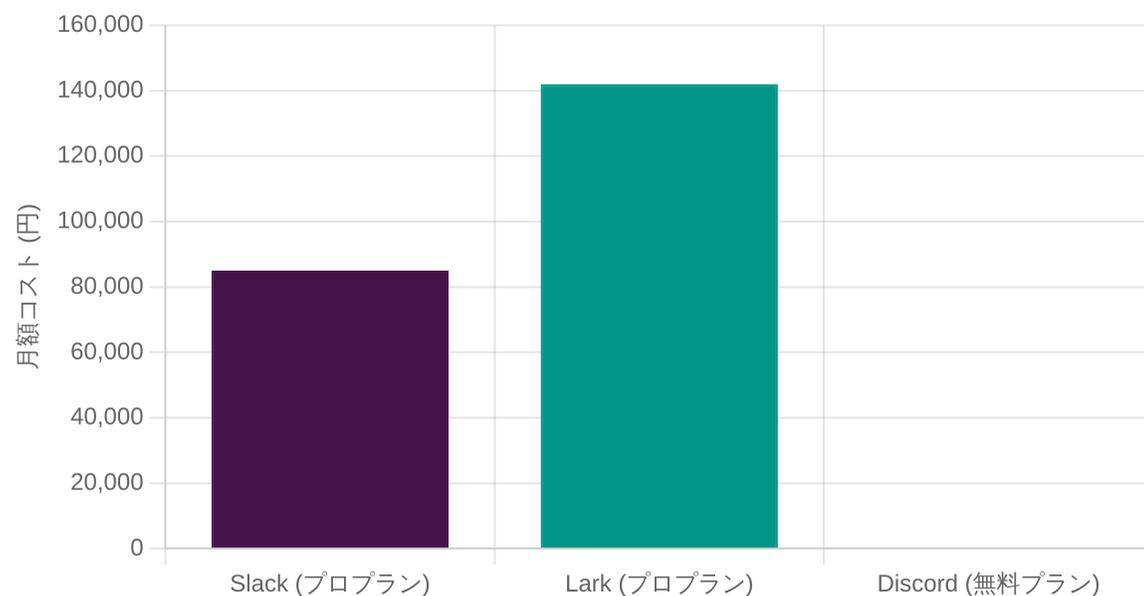
- ✓ ISO 27001認証
- ✓ SOC 2 Type II認証
- ⚠ FedRAMP申請中
- ✓ HIPAA対応
- ✓ GDPR完全準拠



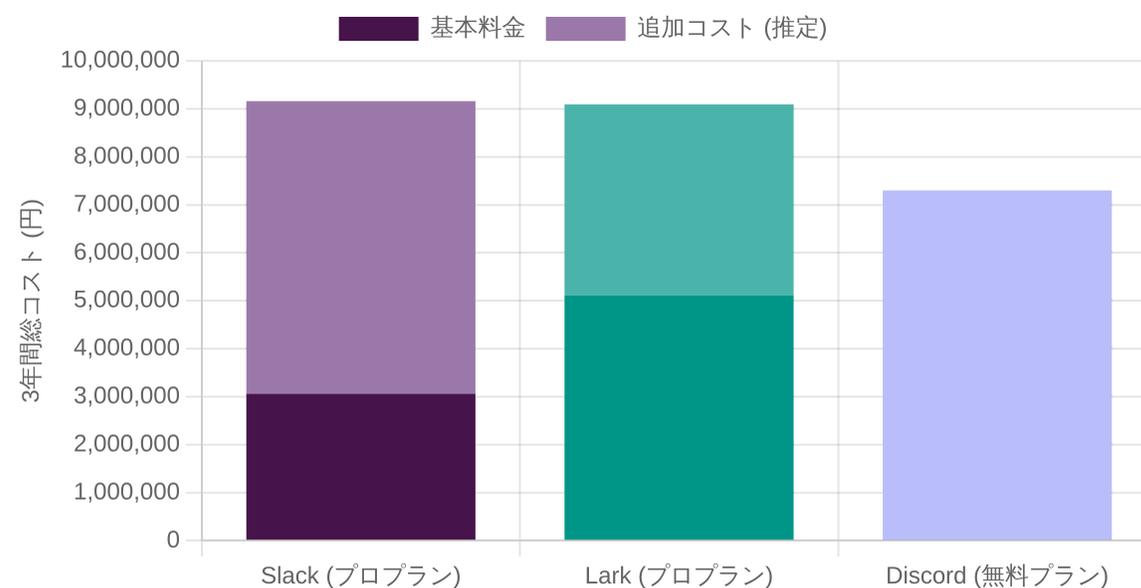
- ✗ ISO 27001認証なし
- ✗ SOC 2認証なし
- ✗ FedRAMP認証なし
- ✗ HIPAA対応なし
- ⚠ GDPR部分対応

# コスト比較

## 月額コスト比較 (従業員100名)



## 3年間TCO比較



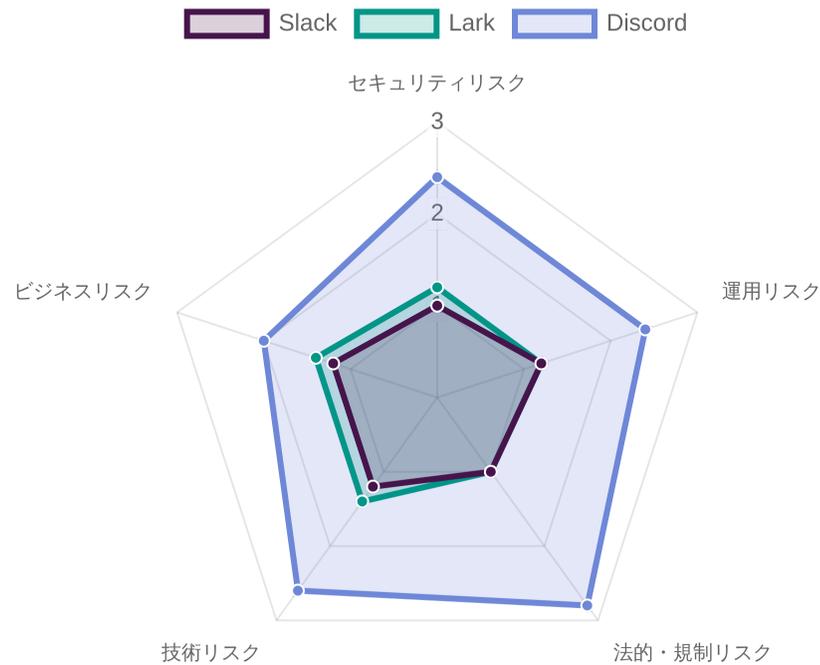
| ツール     | 推奨プラン | 月額総額     | 初期費用 | 3年間総額      | 予算内 | 特記事項          |
|---------|-------|----------|------|------------|-----|---------------|
| Slack   | プロプラン | ¥85,000  | ¥0   | ¥3,060,000 | ○   | 追加機能ごとに料金増    |
| Lark    | プロプラン | ¥142,000 | ¥0   | ¥5,112,000 | ○   | オールインワン、追加費用少 |
| Discord | 無料プラン | ¥0       | ¥0   | ¥0         | ○   | 企業利用に制限あり     |

**予算制約：**月額50万円以内 ⇒ 全てのツールが予算内で利用可能

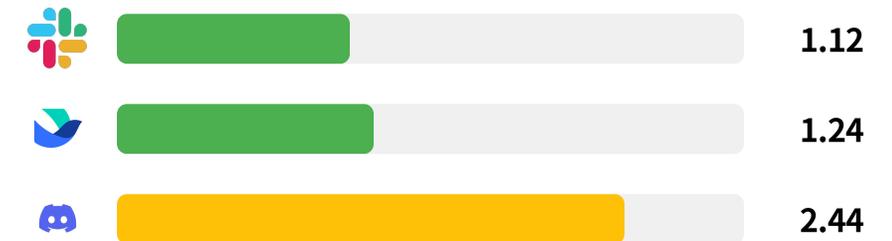
**追加コスト考慮事項：**導入支援、トレーニング、カスタマイズ、運用保守などの追加コストを含めると、3年間TCOはLarkが最も費用対効果が高い

# リスク評価

## カテゴリ別リスク評価 (1:低リスク - 3:高リスク)



## 総合リスクスコア (1:低 - 3:高)



- 低リスク (1.0-1.5)
- 中リスク (1.6-2.5)
- 高リスク (2.6-3.0)

### Slack

- セキュリティリスク: 低
- 運用リスク: 低
- 法的・規制リスク: 低
- 技術リスク: 低
- ビジネスリスク: 低

企業利用に適している

### Lark

- セキュリティリスク: 低
- 運用リスク: 低
- 法的・規制リスク: 低
- 技術リスク: 低
- ビジネスリスク: 低

データ主権に注意が必要

### Discord

- セキュリティリスク: 中
- 運用リスク: 中
- 法的・規制リスク: 高
- 技術リスク: 高
- ビジネスリスク: 中

企業利用には慎重な検討が必要

# 推奨プラン



## Lark プロプラン

オールインワンソリューションで効率的なリモートワーク環境を実現

### ✓ 推奨理由

- 1 最高評価のセキュリティ機能とコンプライアンス対応
- 2 大規模ビデオ会議（最大500人）に対応
- 3 日本語サポートが充実、業界別チューニング無料
- 4 コストパフォーマンスが高い（月額142,000円）
- 5 チャット、会議、ドキュメント、ワークフローを統合

### ≡ 導入ステップ

- 1 Larkの営業担当に連絡し、プロプランの見積もりを取得
- 2 無料トライアル期間で主要部門での試験運用を実施
- 3 業界別チューニングサービスを活用し最適化
- 4 段階的に全社導入、部門ごとに研修を実施
- 5 既存システムとのAPI連携を構築

### 代替オプション

#### Slack プロプラン

外部アプリ連携が豊富で、既存のSlackユーザーがいる場合に適しています。月額85,000円とLarkより安価ですが、追加機能ごとに費用が発生する可能性があります。

#### Discord 無料プラン

最小限のコストで始めたい場合や、非公式なコミュニケーションチャンネルとして補完的に利用する場合に検討できます。ただし、企業利用には制限があります。

# まとめ

## 比較分析の結論

従業員100名のIT企業向けリモートワークコミュニケーションツールとして、**Lark プロプラン**が最も適しています。機能の充実度、コストパフォーマンス、セキュリティ対応のバランスが優れており、予算内（月額50万円以内）で導入可能です。

## ✓ 推奨理由

- オールインワンプラットフォームで業務効率化
- 大規模ビデオ会議（最大500人）に対応
- GDPR対応、SSO連携などセキュリティ要件を満たす
- 日本語サポートが充実
- 3年間TCOが競合と比較して優位
- 無料の業界別チューニングサービス



## → 次のステップ

- 1 トライアル実施**  
Larkの無料トライアルを活用し、実際の業務環境での検証
- 2 導入計画策定**  
段階的な導入スケジュール、トレーニング計画の作成
- 3 カスタマイズ要件の確定**  
業務フロー、ワークフロー自動化、外部連携の詳細設計
- 4 本格導入と運用開始**  
全社展開、定期的な効果測定と最適化